

# 名工大 Topics

## ソーラーカー部

### ソーラーカーレース鈴鹿 2021 に参戦

名古屋工業大学ソーラーカー部は、1992年にソーラーセルの研究をしていた電気情報工学科(当時)の梅野研究室の応用研究として立ち上がり、95年より部活動として活動を開始しました。当部では学生自らがソーラーカーの製作に携わっていく過程で、最新技術に触れることで、環境問題へのアプローチを実践的に学ぶことを目標に活動しています。



7月30日(金)・31日(土)に鈴鹿サーキットにおいて開催された「FIA Electric & New Energy Championship ソーラーカーレース鈴鹿 2021」に出場しました。ソーラーカーレース鈴鹿は、毎年8月上旬に鈴鹿サーキットにて開催される国際自動車連盟(FIA)公認の国内最高峰のソーラーカーレースです。ソーラーパネルの出力や車体の規格により様々なクラスに分けられ、4時間耐久・5時間耐久レースが行われます。ソーラーカー部は鈴鹿大会に常連チームとして参加しており2018年に5時間耐久レースにおいて過去最高順位である総合3位、OLYMPIAクラス1位の成績を修めました。2020年は新型コロナウイルスの流行に伴い中止となっており、2021年は2年ぶりの開催となりました。また、2021年の大会が最後の開催であるというアナウンスがありました。結果は43周し、OLYMPIAクラス7位、総合17位でした。

### 学生からのコメント

今回、2年ぶりの開催となったソーラーカーレース鈴鹿において OLYMPIA クラス 7 位、総合 17 位という結果で終わってしまいました。今大会は 2 年ぶりの開催であり、また最後の開催であったため例年以上に力が入る大会でした。しかし、2020 年から続いた新型コロナウイルスの影響もある中での活動であったため満足な運営ができずこのような結果で終わってしまいました。しかしこのような状況下で実際に走ることができ、弊部各部員大変うれしく思っています。今回の結果は、ここまでついてきてくれた部の仲間、様々な形で支援頂いた OB・アドバイザー・スポンサーの皆様無しでは成し得ませんでした。また、ソーラーカー部は、テレビ・新聞など様々なメディアに取り上げられ、たくさんの人にソーラーカーについて知っていただきました。ソーラーカーレース鈴鹿は 2021 年で幕を下ろしましたが、代替エネルギーの一つとして太陽電池の利用はまだまだ続いていくと思います。一人でも多くの人に太陽電池の可能性を知っていただき、環境問題について考えていただければ、部としても嬉しい限りです。

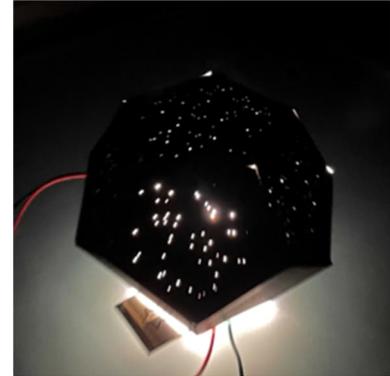


## 公開講座 2021

### 名工大テクノチャレンジ WEB

2021. 12. 17 ~ 2022. 2. 14 技術部

新型コロナウイルス(COVID-19)感染拡大防止のため、オンデマンド型オンライン形式で小学生から高校生を対象とする講習『名工大テクノチャレンジ WEB』を「プラネタリウムをつくろう」、「輪ゴム鉄砲をつくろう」、「空気でものを動かそう」、「UV レジンで鉱物レジンを作ってみよう」の4テーマで実施しました。



テクノチャレンジ WEB の  
参加者は 47 名でした！

#### VOICE ~アンケートの声~

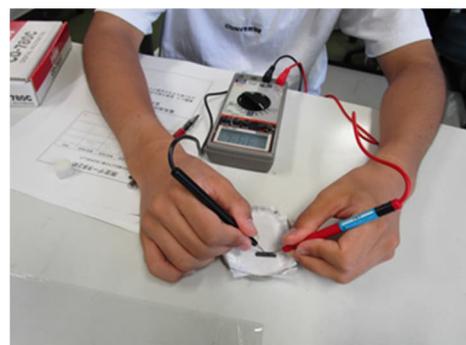
- ✓ 昨年に続き今年も楽しく製作できました。冬休みに取り組んだ課題として、理科の先生に提出するそうです。
- ✓ 大変気に入ったようで、毎晩、寝る前にプラネタリウム上映タイムをしていました。

### 体験！電気・機械工学 - 基礎から学ぶ身のまわりの電子材料 -

2021. 8. 2 電気・機械工学科

講師：電気・機械工学科担当教職員

自動車、家電品、ロボットなど電気電子部品と機械部品の組み合わせで成り立っている物の中で、電子材料がどのように省エネルギーや創エネルギーに貢献しているのかについて、実習を通して考えていただきました。また、「半導体を作ってみよう」「レーザー通信を試してみよう」「熱と電気のエネルギー変換」「半導体の電氣的・光学的性質を体験しよう」の4つの個別テーマでも、実験・実習を行いました。



#### VOICE ~アンケートの声~

- ✓ 自分たちで擬似的な太陽光発電できるものを作ったり、回路を繋いでレーザーを出し、それを使って通信をしたりするのがすごく楽しかったです。
- ✓ 半導体の性質や作り方を知れてとても楽しくやれました。実験には失敗が付きものとなりました。